

# 園だより2月号



令和6年1月31日  
荒川区立南千住第三幼稚園  
園長 柿原直昭

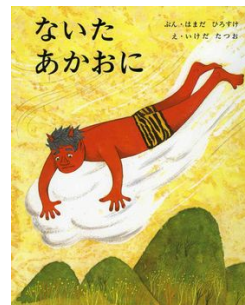
## 見たこと、感じたこと

園長 柿原 直昭

暖冬と言われた冬ですが、一段と寒い日が続くようになりました。1月半ば頃は、体調を崩してお休みする子どももいました。十分健康に気を付けていきたいと思います。

さて、今年度、子どもたちは、第三峡田小学校、第六瑞光小学校、瑞光小学校へ見学に行きました。初めて見る授業風景やそこで勉強しているお兄さん、お姉さん、広い校庭や学校図書館に感動していました。子どもたちは「みんなお勉強してる」「机大きい」「たくさん本がある」「はやく小学校行きたいな」等、見たこと感じたことを言葉にしていました。

そして、2月3日は節分です。豆まきも大切な文化行事ですが、ぜひ、鬼が登場する本（昔話、物語）を手にして読んでみることも大切だと思います。日本の伝統と読書への親しみにつながる日になるといいですね。本園でもいくつか本の紹介をします。



遅くなりましたが、昨年末、保護者の皆様には幼稚園評価にご協力いただきありがとうございました。多大なる評価をいただき、本園教職員一同、感謝申し上げます。今後も、よりよい園教育を推進してまいります。



### ★2月の保育のねらい★

- <年中>
  - ・自分なりのイメージをもち、友達といろいろな表現活動を楽しむ。
  - ・学級全体で同じ目的をもち、友達と協力しながら取り組む。
  - ・進級することに期待をもち、園生活に必要なことを自分たちで行おうとする。
- <年長>
  - ・自分たちで遊びや生活を進めていく充実感を味わう。
  - ・友達のよさに気付き、認め合いながら遊ぶことを楽しむ。